

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2025年12月26日  
商工中金

## 生コンクリートの製造を手掛ける株式会社タチノに対し、 サステナビリティ・リンク・ローン（DXファイナンス）でサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）の帯広支店は、株式会社タチノ（所在地：北海道帯広市、代表取締役社長：太刀野 清広）に対し、サステナブル経営に必要な資金として2億円を融資しました。なお、本融資については、サステナビリティ・リンク・ローンのうち、DXファイナンス（※1）を適用しています。

同社は、徹底した製造管理のもとで生コンクリートの製造等を手掛けています。近時では、データの利活用や分析により製造から販売まで一貫して行うビジネスモデルを強化するなど、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に取り組んでいます。

今回、同社は調達する資金を活用し、デジタル技術を活用した経営の一層の推進を計画。経済産業省の認定制度「DX認定」の取得（※2）をKPIとして設定し、本プロジェクトに取組むことで、経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず、社会的価値の向上を実現していきます。（※3）

（※2） DX認定とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度

商工中金は、B I P R O G Y株式会社（※4）と協業し「DX・IT診断プロ」（※5）を実施するとともに、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと課題、目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上に必要な資金をサステナビリティ・リンク・ローン（DXファイナンス）にて融資するとともに、DX認定の取得に向けて必要な戦略やロードマップの策定、申請手続きをサポートするなど、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

### 【株式会社タチノの概要】

所在地	北海道帯広市西5条南9丁目2番地15 タチノセンタービル
代表者	太刀野 清広
業種	砂利・生コンクリート製造、建築資材卸売等
設立	2003年4月
資本金	5,000万円
従業員数	44名（2025年1月時点）



【本社】

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※1) 「サステナビリティ・リンク・ローン」および「DXファイナンス」について

サステナビリティ・リンク・ローンとは、お客さまがサステナブル経営を目指すにあたって重要な目標となるサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、SPT）を設定し、DX経営コンサルティングの提供などを通じて、SPT達成に向け支援を行う「伴走支援型融資」です。

本融資スキームはサステナビリティ・リンク・ローン原則並びにサステナビリティ・リンク・ローンガイドラインに適合しており、その適合性について商工中金または外部評価機関が評価を行い、透明性を確保しています。商工中金は、サステナビリティ・リンク・ローンフレームワークを策定し、本フレームワークに則って実施される融資が国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価書を取得しております。

DXファイナンスとは、『DX経営』に特化して、野心的な目標（SPTs）を定め、その達成を通じてお客さまのDXを推進するサステナビリティ・リンク・ローンです。

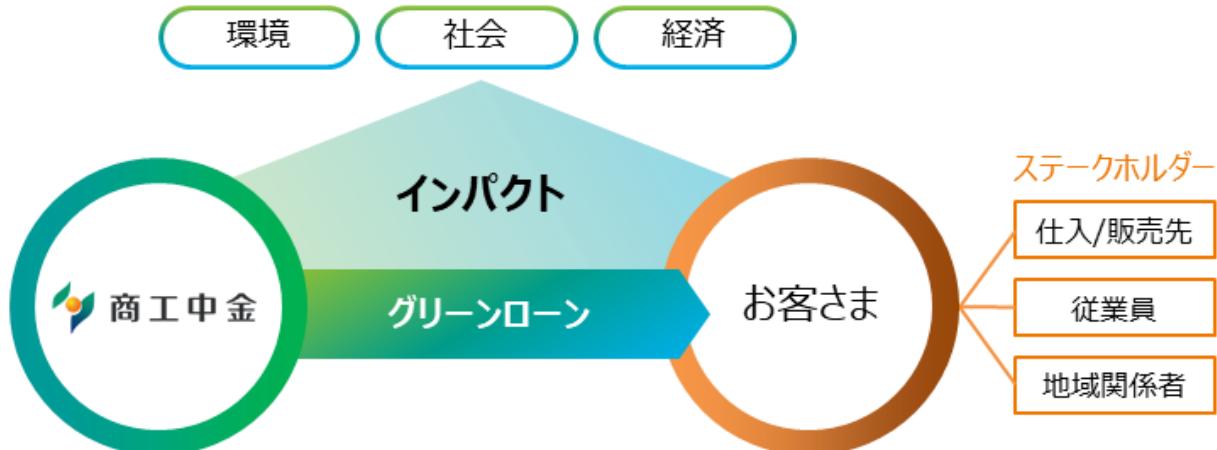
(※3) 今回の同社の取組み及び本融資は、上記のサステナビリティ・リンク・ローンフレームワークに準拠しています。その評価結果やKPI等については、商工中金HP掲載の[「DXファイナンス評価書」](#)をご覧ください。

(※4) BIPROGY株式会社は企業のDX実現のためのITソリューションなどを提供するIT企業です。2022年4月1日に日本ユニシス株式会社から会社名（商号）を変更しました。

(※5) 「DX・IT診断プロ」について

「DX・IT診断プロ」とは商工中金とBIPROGY株式会社が協業して実施する中小企業向けのDX推進にかかるコンサルティングサービスです。DXファイナンスとあわせて実施し、課題を深堀し解決策を明確化することで実効性のあるDX推進計画を策定するとともに、DX認定の申請を支援します。

## 社会全体のサステナビリティ向上



- お客様の経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダーとの共感・関係強化